

やっほー

やまびこネットワーク情報誌 VOL. 95

発行日 平成30年(2018年)12月27日

編集 地域づくりネットワーク長野県協議会事務局
(長野県企画振興部地域振興課地域企画係内)

電話 026-235-7023 (内線 3796)

FAX 026-235-7397

Mail chiiki@pref.nagano.lg.jp

URL http://ynet.happygate.co.jp



早いもので今年も残すところあと数日。本年は皆様にとってどんな年だったでしょうか。長野県出身の小平選手・菊池選手が活躍した平昌五輪は2月のこと。御嶽海の幕内最高優勝は記録的猛暑の7月。松本山雅のJ2優勝J1昇格は記憶に新しい11月。新年はすぐそこです。今月の“やっほー”は、やまびこフォーラム、支部活動、各種お知らせなど、地域づくり情報をお届けします。

『やまびこフォーラム2018in須坂』開催

やまびこフォーラム2018in須坂を11月10日(土)、11日(日)に開催しました。

◆◆◆◆◆やまびこフォーラム1日目◆◆◆◆◆

◆開会式～須坂・蔵の町並み見学会

開会式に続き、須坂・蔵の町並み見学会を行い、古き良き時代を懐かしみ、町づくりについて考えました。

開会式
(須坂市駅ビルシルキーにて)



ゆるキャラ
も歓迎し
ています。

須坂・蔵の町並み見学会

蔵の町並みを徒歩にて見学。蔵の町の歴史を学び、町づくりを学びました。



◆テーマ別事例研究（取組事例を学ぶ）

テーマ別事例研究では、3つテーマに分かれ、コーディネーターの進行で事例発表があり、参加者との意見交換を行いました。このフォーラムのメインとなる事例研究では、町づくりに取り組んでいる方々と参加者で意見交換をし、現実を見つめ今後活かす機会となりました。

テーマ	コーディネーター	事例発表	発表者
若者・学生と町をつなぐ	瀧内貴 (長野県立大学)	須坂市蔵の町並みキャンパス	須坂市役所まちづくり課：小西耀平
		屋代高校生による千曲市へのまちづくり提案	屋代高校生：谷保梓樹、岡田花、松澤裕海
		プロジェクト信州	長野県短期大学「プロジェクト信州」 代表 犬飼ももこ、副代表 石坂花菜
行政と協働	松林和彦 (NPO法人まちづくりネットワークちくま社)	千曲市協働事業提案制度	あん姫のうた制作実行委員会：中澤聖子、和田春美 千曲市役所健康推進課：柄沢希実 治田公園桜再生プロジェクト実行委員会：堀内太一 千曲市役所都市計画課：池田一貴
		住民自治協議会と長野市との協働	長野市地域活動支援課：係長 小林弘幸 鬼無里住民自治協議会：福祉ワーカー 古畑真規子
		地域おこし協力隊が行政と地域をつなぐ	地域おこし協力隊 OB 信州長野 森のくまさん：西田靖
学びと自治	木下巨一 (長野県教育委員会)	まちづくり探検隊 お宝発見～未来の須坂をシミュレーション～	須坂市生涯学習推進センター：所長 坂田和巳 須坂市中央公民館：中村千恵
		人が輝く、地域がきらめく長沼「地宝地活(ちほうちかつ)」運動	長野市立長沼公民館：館長 宮澤秀幸
		信州版 人生二モウサク 劇場 「川中島の保健室」	川中島の保健室：代表 白澤章子



参加者の声（30代：男性）

やまびこフォーラムでは、県内各地域で活躍されている方の話を聞きつつ、チームで話し合いをした事で自分の考えが深まり、とても有意義な時間になりました。

◆交流会（多くの仲間とのひと時）

テーマ別事例研究終了後、恒例の交流会を行いました。須坂のお酒に地元食材を使った郷土料理をいただき、仲間と語らう貴重な時間を過ごしました。

郷土料理を肴に

交流会では、須坂市食生活改善推進協議会の皆さんによる、おやき、きのこ汁などの郷土料理をいただき、須坂産の果実(果汁)を使ったフルーツビールである“信州須坂フルーツエール”や地酒を酌み交わしました。



交流会の醍醐味

交流会といえば、お酒を飲むだけではありません。他の支部の仲間と意見交換をすることで刺激を受けます。もちろんお酒も進みます。今を大切に、今後の地域づくりを進めます！



笑いあいの取組発表

昔ながらの紙芝居の復興に取り組む《信州須坂紙芝居のさとプロジェクト》による紙芝居の披露、ここ須坂のご当地ソング「I LOVE SUZAKA」の熱唱がありました。



次回は木曾でお会いしましょう！

おおいに盛り上がった交流会でしたが、楽しい時間は過ぎるのも早く、来年度開催の木曾支部長による万歳で幕を閉じました。

来年は木曾でお待ちしております！



総勢 100 名を超える参加をいただき開会した今年のやまびこフォーラム。蔵の町並み見学会、テーマ別事例研究、交流会と続き、1 日目は終了しました。

◇◇◇◇◇やまびこフォーラム2日目◇◇◇◇◇

2日目は、小布施町と須坂市の名所を巡るフィールドワークを行いました。

◆フィールドワーク小布施町コース

小布施町コースは、《小布施町まちづくり委員会》の協力をいただきながら、まちとしょテラソ（町立図書館）、岩松院などの見学、栗の小路を散策しスラックライン体験を行い、薬師豆富茶房まめ家で昼食（豆富料理）をいただきました。



◆フィールドワーク須坂市コース

須坂市コースでは、《信州須坂町並みの会》、《蔵の町すざか昔を語る会》の協力をいただきながら、須坂市旧上高井郡役所、田中本家博物館、普願寺などを廻り、人権交流センターで郷土料理スペシャリストによる郷土料理をいただきました。



◆やまびこフォーラム 2018 in 須坂を終えて

今年のやまびこフォーラムは長野支部の須坂市を中心に開催し、天候にも恵まれ、多くの来場をいただきました。事例発表では多くの事例に触れ、須坂市や小布施町の町並み見学など多彩なフォーラムとなりました。

このフォーラムにご参加いただいた皆様、企画と準備を進めていただいた長野支部の皆様、木曾支部の皆様、来年度開催に向けよろしくお願いいたします。

来年は木曾でお待ちしております！

新しく加入した“仲間”を紹介します

南信州・担い手就農プロデュース(南信州支部)

南信州・担い手就農プロデュースとは、農業担い手が不足している現状から、就農希望者のUターン・Uターン者及び地域内非農業者などに、地域農業における知識・技術などを習得していただき、南信州の中核農業者として成長していただくためのサポート組織であり、就農希望者の皆様をプロデュースいたします。

この担い手就農プロデュースは、南信州管内の9市町村とJAが連携・協働して、就農希望者目線での相談・面談・訪問会・インターンシップなどを経た上で、JA法人等での研修受け入れ事業など活用して、農業独立・自立まで、さらには地域農業の中核者となるまでプロデュース&サポートします。



『第36回地域づくり団体全国研修交流会福島大会』

11月16日から18日まで福島県で開催された「第36回地域づくり団体全国研修交流会福島大会」に酒井会長が出席しました。毎年開催されるこの交流会は、地域づくり団体が全国から集まる貴重な機会であり、意見交換により更なる刺激を受けて参りました。

開催日：平成30年11月16日（金）から18日（日）

場 所：福島県内各所

日 程：1日目 全体交流会（楡葉町Jヴィレッジにて）

2日目 全体会～分科会へ

3日目 分科会（いわき市分科会へ参加）



☞ 歓迎セレモニー

（スパリゾートハワイアンズのアトラクション）

全国から仲間が集い、全体会のあと福島県内11カ所に分かれての分科会が行われました。福島県ならではの歓迎セレモニーもありました。

☆☆☆支部活動報告☆☆☆

【北信支部】 地域発元気づくり支援金事例発表会

北信支部では12月3日（月）、北信地域振興局との共催で「平成30年度地域発元気づくり支援金事例発表会」を開催し、平成29年度地域発元気づくり支援金を活用した団体の中から、事業効果に広がりが見られるなど評価の高い事業を実施した団体を、知事表彰、北信地域振興局長表彰として表彰し、その取組を発表していただきました。

このうち、知事表彰の《北原区ふるさと暮らし支援委員会》は支部会員でもあり、区の存続が課題となるなか、くるみのオーナー制度を活用して、年間を通して都会のオーナーと交流し、関係人口の創出につながったこと、また、くるみのブランド化に取り組み、出来上がった商品に「村ぐるみ」と名付け、道の駅で販売したことなどの発表がありました。

続いて支部長の《NPO 法人信越トレイルクラブ》の大西事務局長から、北信地域の取組事例として、「信越トレイルの取組」について特別講演を行っていただきました。

事例発表後、支部会員で集まり活動報告を行い、高齢化による役員の代替わりなどについて情報交換をし、負担のない範囲で、また、新たな会員の加入につながるよう支部活動を行っていく方向で話が進みました。（北信支部）



【上伊那支部】 い～な 上伊那 地域づくりフォーラム

上伊那支部では11月3日（土）、「い～な 上伊那 地域づくりフォーラム」を開催しました。

平成29年度地域発元気づくり支援金事業の優良事例表彰として3団体を表彰し、各団体から地域の特性を活かした取組や、住民協働としてモデル性の高い取組として、事例発表を行っていただきました。

続いて、「上伊那地域から発信する新たな地域おこし」と題して2つの活動紹介と講演を行いました。

「ごちゃまぜ途上国からごちゃまぜな生涯活躍のまちへ」というテーマで、国際協力機構（JICA）の駒ヶ根青年海外協力隊訓練所の飯塚業務課長と、青年海外協力協会（JOCA）の吉水事業推部部長より、国際協力活動の取組での地域実践やまちづくりに関する活動紹介をいただきました。

引続き、「地域連携DMO “長野伊那谷観光局” が目指す姿について」というテーマで、長野伊那谷観光局の中村理事兼事務局長より、観光を通じた地域活性化に関して講演をいただきました。

フォーラム後には、懇親会を行い、講師らを囲んでこれからの地域づくり活動について大いに語り合う、非常に濃密な時間を過ごすことができました。（上伊那支部）



【南信州支部】南信州支部地域づくり交流会

南信州支部では11月10日（土）、「南信州支部地域づくり交流会」を開催し、支部団体活動発表と講演会を行いました。

支部団体活動発表では、《まつり創造集団結衆大地》による発表がありました。《まつり創造集団結衆大地》は、高森町を拠点に、地域芸能を取り入れた新たな民俗芸能を考えたり、交流イベントや太鼓指導等を通じての地元中学生への伝統芸能の継承の取組を行っている団体です。今後の取組についても「地域芸能は、その時代にあった形で継承していくことが必要であり、新たな『まつり創り』をしていく姿勢が求められる。これからも高森町内の民俗芸能に刺激を与えていきたい。」と力強い発表をしていただきました。

続いて、《天竜川鷲流峡復活プロジェクト》の曾根原代表による講演会を行いました。演題は「放置竹林を地域のお宝へ 環境と観光と地域づくり ～竹で遊ぼう・竹で暮らそう～」であり、「地元住民等の協力も得な

がら、美しい景観や地域の資源を次世代につなげていく活動をこれからも進めていきたい。」と熱く語っていただきました。

《天竜川鷲流峡復活プロジェクト》は、地域資源の保全や地域の産業活性化を目的に、放置竹林の伐採作業、その竹を活用した環境教育体験活動を展開している団体です。

南信州地域で活動をされている団体にとって、支部団体活動発表や講演会が、今後の活動の参考になったのであれば、嬉しく思います。（南信州支部）



【木曾支部】地域発元気づくり支援金事例発表会

木曾支部では11月8日（木）、平成29年度「地域発元気づくり支援金」木曾地域事例発表会と、合同会社キップルの吉田代表による「SNSを利用した地域づくり情報発信講座—SNSのメリットと効果的な広報について—」の講演会を開催しました。

事例発表会では、優良事例として3団体に活動内容の紹介をしていただきました。

地域の貴重な文化財産として保存された写真を活用した写真展開催の取組や地域材を利用した安全柵設置を会員協働による作業で行った取組などが紹介され、参加者は熱心に耳を傾けていました。

また講演会では、地域づくりの活動において課題の一つになっている情報発信について、民間企業で培ったノウハウや経験から、特にSNSを活用した情報発信の実践的なお話を伺い、今後の活動のヒントになりました。

全体で約60名の方にご参加いただき、これからの地域づくりの参考になる有意義なものとなりました。

（木曾支部）



☆☆☆事務局からのお知らせ☆☆☆

ホームページ・facebook をよろしくお願いします！

やまびこネットワークでは、ホームページと facebook を活用しています。ホームページでは平成 20 年 12 月発行の第 54 号から最新号まで“やっほ〜”がご覧いただけます。

◆ホームページ

URL <http://ynet.happygate.co.jp>

◆facebook

個人ページで「地域づくりネットワーク長野県協議会」と検索して下さい。
ホームページ上で facebook のタイムラインを確認することができます。

皆さんから喜んで頂けるよう運営していきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

ご相談は各支部へどうぞ

会員情報の変更、全国協議会への助成事業申請や
各種相談は各支部までお願いします。

佐久支部	☎0267-63-3132
上田支部	☎0268-25-7112
諏訪支部	☎0266-57-2901
上伊那支部	☎0265-76-6801
南信州支部	☎0265-53-0401
木曾支部	☎0264-25-2212
松本支部	☎0263-40-1902
北アルプス支部	☎0261-23-6501
長野支部	☎026-234-9501
北信支部	☎0269-23-0201

